

第2次真庭市図書館みらい計画の5つの柱ごとに、各館が今年度重点的に取り組むことをまとめました。年度途中に進捗状況の確認、年度末にふり返しを行います。

【中央図書館】

この数字は各柱の基本方針を表します

柱	R8年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(3)・「がん相談支援センター」(金田病院)に関するパネル展示、リーフレット配布 (4)・「自動車文庫ブックるんまにわ」の資料充実 (5)・障害者サービス(「みなサーチ」「サピエ図書館」への登録) (5)・お試し対面朗読会 (5)・多文化サービスの周知、児童書の多文化コーナー設置 (5)・「ハートフルコーナー」と「多文化コーナー」を連動させる(案内表示の工夫等)
2	(1)・図書館へ来たことがない乳幼児親子を対象とした企画の検討(「ぬいぐるみおとまり会」等) (2)・こども新聞を利用した展示 (2),柱3(1)・昔話の語りや歴史についての子ども向け勉強会の企画 (2)(3)・読書犬イベントの開催(日本スクールドッグ協会と連携) (2)(3)・「植物標本をつくろう!」開催(津黒いきものふれあいの里と連携) (2)(3)・科学出前授業 (3)・ティーンズコーナーの資料の見直し (4)・キッズテラスでの企画の実施(シャボン玉あそび、虫の名前調べ 等)
3	(1)・郷土資料を使った読書会企画の開催 (1),柱2(2)・昔話の語りや歴史についての子ども向け勉強会の企画 (2)・所蔵している郷土資料(『砦部村誌』など)のデジタル化
4	(1)・郷土資料や健康医療情報のパスファインダー(※)の作成 (2)・金融経済教育推進機構と連携した講座の実施 (2)・高齢化社会に対応していくための講座企画(認知症について知る「マイライフノート」活用等) ※テーマごとに調べ方を案内するリーフレット
5	(2)・さまざまなテーマでの資料展示企画 (3)・シニアが集う場(「城下町サロン」等)への参加(本の展示等) (4)・健康づくり企画開催(真庭版ラジオ体操、ボッチャ、ヨガ、ユニバーサルスポーツ、昔遊び等) (4)・大人向け季節の工作ワークショップの開催(ポチ袋作り、布ぞうり作り等)

【北房図書館】

柱	R8 年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(3)・中央図書館や市内の他館から取り寄せた本のコーナーを設置し、利用者が多様な本を選べるようにする。 (5)・「大活字本」や手話の本を収集し、「ハートフル資料コーナー」を整備する。
2	(2)・放課後児童クラブへの配本 (3)・小学校、こども園の見学受入、中学生のチャレンジワーク受入 (3)・北房小学校、北房中学校の学校司書や図書委員とのコラボ企画実施（図書委員会のおすすめ本展示など） (4)・ワークスペースを定期的に設置 (4)・「北房てらこや」との共同事業 読み聞かせと工作（年4回）
3	(1)・ホタルの時期に関連図書の展示実施等、地域の魅力を発信する。 (1)・郷土料理教室(「けんびき焼き」等)の実施【そ】
4	(2)・利用者が学びたいことをリサーチし、講座を開く
5	(2)・北房文化センターのエントランスで BGM を流し、図書館へ入りやすい雰囲気づくりをする。 (3)・公民館講座での関連本展示等 (4)・カルタ大会、平和の集いの開催

【そ】は図書館そだて会議でのアイデア

【落合図書館】

柱	R8 年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(3)・医療コーナーの資料の精査、整備を行う。 (3)・閉架書庫の整理を行い、適切な除籍を進める。
2	(1)・放課後児童クラブやこども園への団体貸出 (4)・キッズルームを整備し、居心地よく過ごせる空間にする
3	(1)・地域を学ぶ講座を開催する。
4	(1)・寄せられたレファレンス等を参考にして、展示や企画に活かす。
5	(2)・市民が活動成果や趣味等を披露できるコーナーをつくる。【そ】 (3)・公民館や振興局とイベントや情報を共有し、関連の図書の展示等を行う。

【久世図書館】

柱	R8 年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(1)・案内表示を工夫する (2)・図書館ボランティアの活動を充実させる (4)・団体貸出の対象を広げる (5)・書架整理（閉架への移動・廃棄等）に計画的に取り組む
2	(1)・図書館ボランティアによる読み聞かせ等の充実を図る (2)・学校との連携を図る (4)・「お話し室」の活用を推進する
3	(1)・地域人材や資料の活用を推進する (1)・「ひとはこ図書館」の充実を図る
4	(1)・DVD や CD の貸出を促進する (2)・久世図書館活動団体の発表の場をつくる (2)・市民の作品展示コーナーの充実
5	(1)・市民の意見を聴く (2)・テーマ図書展示コーナーの充実

【美甘図書館】

柱	R8 年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(1)・図書館に関する情報発信の強化【そ】 (3)・適切な除籍作業を行い、蔵書の更新を進める。 (3)・利用状況に応じた特集コーナーの設置 (5)・大活字本を他館から取り寄せ、高齢者の読書を支援。【そ】
2	(1)・美甘こども園への配本、読み聞かせの実施。 (5)・子供向け工作イベント「カキクケコ」を実施。小学校及びこども園にて告知する。
3	(1)・特色棚「みかも」(食に関する本)の整備 (1)・地域の人たちと連携した図書館イベント企画
4	(1)・市内他館から資料を取り寄せたコーナーを設置し、様々な本に触れる機会を作る。 (1)・AV 資料の所蔵と貸出の検討
5	・定例の「手芸倶楽部」「ふらっとの日」「映画鑑賞会」を継続し、地域の人との交流の場をつくる。地域の人の声を聞いて企画していく。【そ】

【湯原図書館】

柱	R8 年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(1),(3)・中央図書館や市内の他館からの借受冊数を減らし、入れ替え回数を増やす。 (200冊/年2回入れ替え→100冊/年4回入れ替え) (3)・開架、閉架書庫の整備 (3)・スマホ講座の企画(まにこいん、Instagramの使い方等身近な活用方法を学ぶ) (5)・館内の案内表示に外国語の表記を追加
2	(1)・子ども向け読み聞かせイベントの開催 (1)・湯原こども園を季節イベントへ招待(七夕・ハロウィン・節分等)【そ】 (1)・キッズコーナーの棚表示を見やすく、分かりやすく変更 (2)・キッズコーナーを活用した上映会の定例化【そ】 (3)・長期休暇中のこども教室でのワークショップ共催 (2),(3)・小・中学生向け生涯学習講座の開催 (3)・小中学校で図書館イベントを同時開催(七夕等)【そ】 (3)・湯原小学校・湯原中学校の図書委員会とのコラボ企画の計画【そ】 (2)・「湯原学(湯原中の総合学習)」等に必要な資料の情報共有、収集、貸出 (3)・学校行事や図書館イベントの情報共有
3	(1)・湯原振興局・湯原観光協会と協働して、湯原民俗資料室の整備 (1)・湯原観光協会イベントとの共催 (1)・湯原地域の郷土資料コーナーの充実(主に山中一揆、はんざき、妹島和世氏関連) (1)・湯原で開催されるイベントの関連本展示・貸出 (1)・湯原文化祭での共催企画実施 (1)・SNSでの情報発信の強化(地域イベントと図書館を関係づけた発信)
4	(2)・スマホ講座の企画
5	(1)・もちより図書館等、振興局との共催イベントの開催【そ】 (2)・キッズコーナーの棚表示を見やすく、分かりやすく変更 (2)・図書館イベントの広報(チラシ、SNS、声かけ) (2)・湯原で開催されるイベントの関連本展示・貸出 (2)・長期休暇中の映画上映【そ】 (2)・観光客も参加できるイベント開催 (2)・図書館テラスや交流スペースの活用【そ】 (3)・「湯原文化祭」での共催企画実施 (4)・「ひとたな図書館」「趣味の教室」の継続【そ】

【蒜山図書館】

柱	R8 年度に重点的に取り組むこと(予定・計画)
1	(1),(3)・利用者の声を聞きながら、ニーズに合わせた選書、資料の取り寄せを行う。 (3)・資料の適切な除籍を進め、蔵書を更新する。
2	(1)・絵本コーナーを整理し、絵本を探しやすくする。 (2)・地域の学校と連携し、イベントを行う。 (4)・小中学生を対象としたイベントを行う。 (4)・絵本コーナーにぬいぐるみを設置する。【そ】
3	(1)・ボランティアによる、地域に伝わる昔話の語りや読み聞かせなどの活動を行う。
4	(1)(2)・市民の意見を取り入れた多様なテーマで講座を開催し、学ぶ機会を作る。 (1)・参考図書を整備する(植物図鑑等)【そ】 (1)・調べ物をするための机を設置する。【そ】
5	(2)・平日は併設の振興局での相談の声等が図書館内によく聞こえてしまう。緩和する対策をとる。【そ】 (2)・市内のカフェに出店してもらい、ブックカフェのような空間をつくる。【そ】 (4)・多様な文化を持つ人へ向けた展示や交流できるイベントを行う。